

多治見高校自然科学トピックス

平成30年4月16日

今年度、多治見高校は中谷医工計測技術振興財団から科学教育振興助成をいただけることになりました（実施担当：佐賀達矢教諭）。この助成金を用いて、多治見高校生が「小動物の動き」そのものの規則性を解き明かす研究を立ち上げます。具体的には、昆虫など小動物の行動をカメラで24時間撮影し続け、小動物の置かれる環境を変えた時（満腹にする、空腹にする、脅かすなど…）に小動物がどのような動きをするかを調べます。

この研究は、自然科学コースの「課題研究」や科学部に所属する生徒を中心に進めていきます。また、本研究はアリの行動を研究している東京大学大学院生の藤岡春菜さんにアドバイザーになってもらい、研究活動の作法を教えていただく予定です。活動の様子は随時このHP上に載せますので、お楽しみに！

